

ミシンのトラブルと対策

トラブル

針の交換中に針が手にささる。

対策

針に手をかけるときは、必ずコントローラーまたは踏み板から足をおろす。

トラブル

回転する箇所に指を入れ、はさまれる

対策

指で触れない。

ポビンに下糸を巻くとき以外はさわらない。針棒が動かない原因になる。

トラブル

ミシンがけの際、布をおさえていた手にぬい針が貫通する。

対策

- ①ミシンがけの際は、体が針棒の正面にくるように座る。
- ②左右の手をおさえから10cmくらい離して軽く布をおさえる。
- ③ぬうときはよそ見しない。

トラブル

テーブル型のミシンに体重をかけバランスが崩れ足の上に倒れる（ふたを伸ばしたところに体重をかけると足についていたキャスターがすべり、ミシンがひっくり返ることがある）。

対策

ミシンに寄りかからない。

トラブル

折れ針によるけがや故障。

対策

折れ針の完全回収を徹底させる。

トラブル

ポータブル型のミシンを運ぶ際に、ふた部分の留め具がはずれ本体が落下して、けがをする。

対策

- ①使用後はふた部分の留め具をしっかりしめる。
- ②運ぶときはしっかり留め具がしまっているか確認して本体の下に手を添える。

